

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
1	1 熱中症対策について 2 LGBTQ+について	<p style="text-align: center;">9 番 菅原 和子</p> <p>(1)高齢者のみの世帯における、経済的理由によるエアコン未設置の状況を把握しているか伺う。 (2)高齢者や低所得者に対し、エアコン設置に要する費用を助成すべき。 (3)熱中症対策やペットボトルの削減にもつながるマイボトル対応の給水機を、小中義務教育学校や公共施設に設置すべき。</p> <p>(1)LGBTQ+の理解促進について、本市の取組を伺う。 (2)同性パートナーシップ制度とは、法的拘束力はないものの、同性カップルを承認し、証明書により病院で家族として扱ってもらえるなどの一定の権利を認める制度である。本市も導入すべき。</p>	市長 市長 市長 教育長 市長 市長	
2	1 公民館の職員体制について 2 高館公民館の現状と今後の改築計画について 3 投票率の向上に向けた取組について	<p style="text-align: center;">15 番 長南 良彦</p> <p>(1)地方公務員法改正に伴い、令和2年度より導入された公民館職員体制について、導入後に寄せられた各地区の意見、要望及び課題等について伺う。また、導入後に実施した見直しや変更点はあるか伺う。 (2)同一の公民館における館長の配属期間は何年程度が適正と捉えているか。また、現行制度導入後の平均の配属期間と、年度当初及び年度途中での異動の際、各関係組織団体等に対しどのように周知しているか伺う。 (3)地域行事の支援、講座教室の開催、各種愛好会の支援等の役割を果たす上で、地域住民との協力連携が重要である。市民アンケートを実施し、現行制度の検証を行うとともに、地域住民の意見・課題等を収集し、良好な信頼関係構築に努めるべき。</p> <p>(1)市内公民館の今後の改築計画を伺う。 (2)高館公民館の所在地は県の土砂災害警戒区域の指定箇所であるため、災害時に本市が設置する指定避難所の対象外となっている。和室や空調設備がある公民館を、一時避難所として活用できるよう再考すべき。 (3)近年、高館地区では土地区画整理事業が計画されており、今後世帯数の増加が見込まれる。安全性と利便性を両立した移転改築プランを作成すべき。</p> <p>(1)本市で実施された選挙では、投票率が低下の一途をたどっている。現状をどのように捉えているか。</p>	教育長 教育長 教育長 教育長 市長 市長 教育長 選挙管理委員会 委員長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		<p>(2) 今後予定される県議会議員選挙、市議会議員選挙及び市長選挙の投票率向上に向けた取組と方針を伺う。</p> <p>(3) 期日前を含めた投票所などの投票環境を見直し、岩沼市が実施している若者の投票率向上に向けた取組を参考にするなど、市民の選挙に対する関心向上に努めるべき。</p>	選挙管理委員会 委員長 選挙管理委員会 委員長	
3	<p>1 熱中症対策について</p> <p>2 長期休業中の児童センターの利用について</p>	<p style="text-align: center;">11番 荒川 洋平</p> <p>(1) 市内の公共施設等をクーリングシェルターとして開放した日数、利用者数について伺う。</p> <p>(2) 熱中症警戒アラートが発表された際には、市内の公共施設での利用制限や注意喚起の対策をどう講じているのか伺う。</p> <p>(3) 中学校の部活動の制限の判断は、どのようにされているのか伺う。</p> <p>(4) 児童センターの受入れや活動の制限の判断は、どのようにされているのか伺う。</p> <p>(5) 来年以降も続く夏の暑さに備え、暑熱順化の周知と教室を開催すべき。</p> <p>(1) 各児童センターの定員と、今期夏季休業中の利用申請児童数を伺う。</p> <p>(2) 今期夏季休業期間中の児童センター業務補助職員の採用は何人であったか伺う。</p> <p>(3) 長期休業中の児童センターの運営は、通常時と比べ業務量が大幅に増える。適正な数の職員を配置し、学生や地域のボランティアを募集するなど、安全で健全な管理運営を行うべき。</p> <p>(4) 保護者の負担を減らすため、希望する子供たちに注文弁当を提供する事業を検討すべき。</p>	<p>市長 教育長 市長 教育長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	
4	<p>1 歯科保健に関する条例について</p> <p>2 児童生徒の安全な登下校について</p>	<p style="text-align: center;">7番 大久保 主計</p> <p>(1) 歯科、口腔の健康づくり対策に係る現状と課題について、どのように捉えているか。</p> <p>(2) 歯科、口腔保健事業対策の重要性を明確にし、事業を推進する法的基盤として、歯科保健に関する条例を制定し、市民の健康増進に取り組むべき。</p> <p>(1) 児童生徒の安全な登下校に配慮する視点から、重いランドセル等を軽くする工夫や対策の現状をどう捉えているか。</p> <p>(2) 歩道のない通学路の路肩カラー舗装化を計画的に推進すべき。</p> <p>(3) 通学路におけるゾーン30の導入を積極的に検討すべき。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長 教育長 市長 教育長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	3 水道事業について	(4)名取市交通安全計画と名取市通学路交通安全プログラムの連携強化と市民への情報発信、見える化に努めるべき。 (1)高館浄水場等運転維持管理業務の第三者委託をどのように評価しているか。また、今後の課題は何か。 (2)水道事業に係る専門的な人材と技術者の育成や、知識と技術の継承に取り組み、公営による持続可能な水道事業を目指すべき。	市 長 教育長 市 長 市 長	
5	1 児童生徒の学力向上について 2 仙台市との合併構想について	10番 吉田 良 (1)本市の児童生徒の学力について、目標をどのように定め、現状をどう捉えているのか伺う。 (2)本市が、みやぎの学力向上対策を進めるに当たって、現状と課題をどのように捉えているのか伺う。 (3)学力向上を推進する中核的な組織を設置し、学校及び児童生徒の実態を踏まえた学力向上推進プランを作成すべき。 (4)児童生徒の学習上のつまずきに着目し、きめ細かな指導を行うべき。 (5)学習塾にかかる費用の助成制度について、効果や課題等を検討すべき。 (1)仙台市との合併は過去に断念した経緯があるが、実施された場合のメリットとデメリットは何が考えられるのか伺う。 (2)県による消防や水道などの広域化推進構想においては、市町村合併の選択肢を排除せず検討されるべきと考えるが、見解を伺う。 (3)本市が、東北の若者の首都圏流出を食い止める人口のダム機能強化を目指す旗振り役となり、県及び仙台市に対し市町村合併を検討するための場の設置を提案すべき。	教育長 教育長 教育長 教育長 教育長 市 長 市 長 市 長	
6	1 新型コロナワクチン接種推進について	12番 大友 康信 (1)ワクチンを接種する際の留意事項の中で「新型コロナワクチンについては、国内外の数万人のデータから、発症予防効果などワクチン接種のメリットが、副反応などのデメリットよりも大きいことを確認して接種が勧められているものです」とあるが、メリットがデメリットよりも大きいことが明確に示されている文書はあるか。	市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
		<p>(2)薬害の被害者などで行く団体、新型コロナワクチンの有効性や安全性を研究するためのデータベースを早期に構築するよう要望書を厚生労働省へ提出した。これに対し、令和8年度までにデータベースを整備できるよう準備を進めているという説明があったと報道されている。国県の方針に従い接種を推進した立場として、どのように捉えているか、見解を伺う。</p> <p>(3)2022年8月以降、世界では多くの国が追加接種をしていないが、厚生労働省では頻回接種を進めている。これから接種を考えている市民の判断材料となる接種の案内について、最新の情報を盛り込むべき。</p> <p>(4)これまでの本市の予防接種健康被害救済制度の申請件数、認定件数、症状及び内容について伺う。</p> <p>(5)申請にはハードルが高く、審査は時間がかかり過ぎるほか、健康被害の救済が行き届いていない。大阪府泉大津市の取組を参考にサポート体制を強化すべき。</p>	市長 市長 市長 市長	
7	<p>1 防災の取組について</p> <p>2 発達障害についての課題と求められる取組について</p>	<p style="text-align: center;">8 番 齋 浩美</p> <p>(1)令和5年6月に名取市総合防災訓練が実施されたが、課題は。</p> <p>(2)今後の総合防災訓練では、住民参加を強化し、地域防災計画の確認や検証の場とすべき。</p> <p>(3)医療的ケア児者の全数把握に努め、災害発生時に安否確認を行うべき。</p> <p>(1)第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画における発達障害についての取組と課題は。</p> <p>(2)次期障害福祉計画・障害児福祉計画には、発達障害についても盛り込み、取組を加速すべき。</p> <p>(3)発達障がい児者の教育現場での現状と課題は。</p> <p>(4)発達障がい児者のライフステージに合わせ、支援や情報共有ができるよう、保健、保育、教育、福祉、医療など多領域・多職種の連携体制を早急に構築すべき。</p> <p>(5)市で発達障害の検査や相談日を定期的に設定し、保護者に寄り添った取組をすべき。</p>	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長	
8	1 広聴・広報について	<p style="text-align: center;">1 番 菊地 昌夫</p> <p>(1)市民からの声を受け止める方法として、目安箱、ホームページでの投稿及びパブリックコメントが主なものとなっているが、市政全般に対する広聴の在り方として、市民の声を十分に掌握できていると考えるか。</p>	市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
		<p>(2) 市民から寄せられる目安箱やホームページへの要望、意見及び提案等に対し、公表するルールを定め対応しているが、さらに市民の大切な声を有効活用し、本市の行政の考え方を広く市民と共有できるよう、データベース化し、市民の声の見える化を図るべき。</p> <p>(3) 地方分権へ大きく時代が変化し、本市独自の施策も多岐にわたる現状である。政策案の策定、改正又は制定を行う場合のみのパブリックコメントの実施では、より多くの市民の声を聞き、酌み取ることは難しい。各種事業の計画案をはじめ、具体的な施策案についても、公聴会やシンポジウム、フォーラム、さらにLINE公式アカウントを活用したアンケートにより、幅広い市民の声を酌み取る仕組みづくりを行うべき。</p> <p>(4) 都市間競争とも言える定住促進等のシティセールスやプロモーションに当たり、広聴・広報のシステムは必須アイテムとなっている。本市の行政情報を市民と共有し、協働のまちづくりに積極的に参画する機会の創出を目指し、市民との双方向のコミュニケーションの仕組みとして、広聴・広報に関するガイドラインを作成すべき。</p>	市長 市長 市長	
9	<p>1 教育環境の改善について</p> <p>2 多文化共生社会の実現について</p>	<p style="text-align: center;">3 番 笹森 波</p> <p>(1) 直近3か年の本市における熱中症症状の搬送人数と屋内・屋外の内訳を伺う。</p> <p>(2) 小中義務教育学校の特別教室への空調設備設置について、検討してきた経緯はあるか。また、使用頻度の高い中学校の理科室と美術室に、早急に空調設備を設置すべき。</p> <p>(3) 令和5年度に大規模改修予定の不二が丘小学校の天井に、断熱効果を高めるため、断熱材を入れ、内窓を設置すべき。</p> <p>(4) 小中義務教育学校の窓に遮光フィルム、気泡緩衝材及びすだれ等を設置し、断熱対策に取り組むべき。</p> <p>(1) 外国人の方へ住民票異動の諸手続やごみの出し方などの説明をする際に、多言語表記のパンフレットを使うなど、分かりやすい対応に努めるべき。</p> <p>(2) 日常生活の中で悩みや困り事があったときの相談窓口であるみやぎ外国人相談支援センターの連絡先カードを外国人の方や市民に配布し、広報紙等でも周知すべき。</p>	消防長 教育長 教育長 教育長 市長 市長	
10	1 自衛官募集事務について	<p style="text-align: center;">16 番 小野寺 美穂</p> <p>(1) 現状とその経緯について伺う。</p> <p>(2) 募集効果についてどう捉えているか。</p> <p>(3) 除外申請制度の周知方法と申請の実態は。</p> <p>(4) 個人情報保護の観点からも、除外申請ではなく同意申請とすべき。</p>	市長 市長 市長 市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	2 教員の負担軽減とデジタル教科書の方向性について	<p>(1)学校現場における慢性的な人手不足について、どう捉えているか。</p> <p>(2)特別支援学級や通常学級に通級する発達障がい児などに対応する支援員不足が特に顕著である。増員に努めるべき。</p> <p>(3)宿泊を伴う野外活動や修学旅行の翌日を休業日とすべき。</p> <p>(4)デジタル教科書について現時点でどう捉えているか。</p> <p>(5)子供の学びにとって重要な教師との関係性を重視し、身近な大人との応答関係で育まれる発達保障が、教科書のデジタル化によってどのようになるのか再確認すべき。</p> <p>(6)公教育への企業参入によって「等しく」と「無償」が大きく脅かされることが懸念される。デジタル教科書導入は慎重に進めるべき。</p>	<p>市 長 教育長 市 長 教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	